

令和7年度厚生労働省委託事業

外国人患者受入れ 医療コーディネーター 養成研修

「外国人患者受入れ医療コーディネーター」とは…

医療機関内における外国人患者のサポートや他の医療機関への紹介等を行い、円滑な医療提供体制を支える役割を担う調整役です。

対 象

医療機関(病院、診療所、クリニック)に勤務中、又は今年度中に勤務することが決まっている方(医師、看護師、事務職員、ソーシャルワーカー等)

研修スケジュール

日 程		修了要件	実施方法	講義内容
eラーニング	1月上旬から 約5時間	必 須	eラーニング	15テーマ、19動画 ・外国人患者受入れ医療コーディネーターの基礎知識 ・文化や習慣、宗教の理解 等
1日目	2月3日(火) 13:30~ 17:00		オンライン	・国の制度や施策、今後の方針 等 ・通訳の誤訳の責任の範囲と対策 ・コミュニケーション力アップのためのやさしい日本語 ・海外民間医療保険の仕組み及び医療アシスタンスの活用
2日目	2月5日(木) 13:00~ 17:30		大阪会場 KITENA新大阪 + オンライン	・通訳ツールの展示(実地) ・事業者による通訳ツールの紹介 ・通訳ツールの使い分け ・事例検討グループワーク ・今あるリソース(人員・予算)で効果的な体制整備を行うヒントを見つけるための事例紹介 ・希望者による交流会(実地) ※東京会場と大阪会場の内容は同一です
	2月10日(火) 13:00~ 17:30		東京会場 TKPガーデンシティ PREMIUM 京橋 ANNEX + オンライン	
3日目	2月17日(火) 13:00~ 16:45	任 意	オンライン	・外国人患者受入れのための院内体制紹介 ・外国人患者受入れの基本的対応及び困難ケース事例紹介(訪日/在留) ・困難ケースについてのグループワーク(訪日/在留)
4日目	2月19日(木) 13:30~ 15:00			・外国人の妊娠・出産への対応 ・外国人労働者のメンタルヘルス

院内の外国人患者
受入れ対応に
課題を感じて
いませんか？

医療コーディネーター養成研修を受講された方の多くから、
「実務に役立った」とご好評いただいています！



他院の事例が体制整備に活かせる内容で参考になった



グループワークで現実的な対応策を検討できた



通訳ツールの活用方法や、状況ごとの使い分けが理解できた

申込方法

申込締切

令和8年

1月5日月



下記のページへアクセスし、申込みフォームよりお申込みください。

<https://cf20bdb8.form.kintoneapp.com/public/iryocoordinator-kenshu>

受講の可否は、申込期間終了後、申込登録いただいたメールアドレス宛てに事務局よりご連絡いたします。

定員

300名

※申込が定員を超える場合、事務局により選考させていただきます。
※1施設からのお申込みは上限4名とさせていただきます。

受講の流れ

WEBから
参加申込

事前学習e-ラーニング
約5時間

研修参加
4日間

修了

※修了証を発行いたします

修了要件

- ①必要なe-ラーニングの受講を完了
- ②研修カリキュラムの必須項目をすべて受講
- ③理解度確認テストで合格

左記の修了要件を全て満たした受講生に対して、受講終了後に修了証を発行します。



注意事項

- ▶当研修への申込みは、受講希望者ごとをお願いいたします。代理申込みの場合も、一人ずつお申込みください。
- ▶申込み時、参加者ごとに個別のメールアドレスが必要となります。
- ▶当研修の修了は、資格取得や各種要件を満たすことを目的としたものではありません。

お問合せ先

厚生労働省委託事業者 運営事務局 有限責任監査法人トーマツ
iryocoordinator@tohmatu.co.jp TEL:070-3868-5655